

記入見本

児童手当 額改定認定請求書 額改定届

牛久市長 様

提出年月日		※受付確認年月日	
令和	・	令和	・

受給者	被用者：厚生年金又は公務員共済(短期給付を含む)に加入している方 被用者等でない者：自営業や扶養に入っている方	住所 法人の主たる事務所の所在地	〒	電話 ()
	職業 ア 被用者 イ 公務員 ウ 被用者等でない者	加入している公的年金制度の種別	ア 厚生年金保険 ※以下の共済組合の組合員である場合は括弧内に○を記入してください。 () 私立学校教職員共済 ○ 国家公務員共済 () 地方公務員等共済	イ 国民年金 ウ その他 ()

減額の対象となった18歳以下(高校生まで)児童についてご記入ください。	減額	公務員共済の短期給付に該当する方は、アに○を付け、共済組合の前の括弧には何も記入しないでください。	増額	減額
-------------------------------------	----	---	----	----

氏名	続柄	生年月日	同居・別居の別	海外留学をしている場合の出国年月	住所	監護の有無	生計関係	※児童との関係で、該当する場合に○印
うしく ふたば 牛久 双葉	子	平成 28・2・8	同・別	令和 年 月		有・無	・同一 ・維持	・未成年後見人 ・父母指定者 ・同居父母
		平成 年 月	同・別					
		平成 年 月	同・別					

“同居・別居の別”→減額発生前の状況で記入
“海外留学をしている場合の出国年月”→該当者のみ記入
“住所”→別居していた場合のみ記入
“監護の有無”“生計関係”→記入不要

増額又は減額の原因となる児童の兄弟等 (18歳に達する日以後の最初の3月31日を経過した後22歳に達する日以後の最初の3月31日までの間にある者)							
(ふりがな)氏名	続柄	生年月日	同居・別居の別	海外留学をしている場合の出国年月	住所	監護相当の有無	生計費負担の有無
			同・別	令和 年 月		有・無	有・無
			同・別	令和 年 月		有・無	有・無

減額の理由について当てはまるものに○をつけてください。
例：離婚等のため児童を監護養育しなくなった場合→“イ”

増額した理由	ア. 出生 イ. その他 ()
減額した理由	ア. 死亡した イ. 監護しなくなった ウ. 生計を同じくしなくなった エ. 生計を維持しなくなった オ. 日本国内に住所を有しなくなった (留学を理由とするものを除く) カ. 未成年後見人でなくなった キ. 児童の兄弟等を監護相当の世話をしなくなった ク. 児童の兄弟等の生計費の負担をしなくなった ケ. 父母指定者でなくなった (児童の生計を維持する父母等の帰国) コ. 児童自立生活援助を受け、里親等に委託され、又は児童福祉施設等に入所若しくは入院するに至った サ. 児童と同居しなくなった (単身赴任の場合を除く) シ. その他 ()

事由の発生した年月日	令和 ○ ・ ○ ・ ○
------------	--------------

備考	※認定・改定・却下	18歳以下(高校生まで)の児童の転出予定日や、22歳以下(大学生まで)の子どもを監護養育しなくなった日(離婚日等)等	円 円 円
----	-----------	--	-------------

- ◎ 裏面の注意をよく読んでから記入してください。
- ◎ ※印の欄は、記入しないでください。
- ◎ 字は、楷書(かいしょ)ではっきり書いてください。